地域行政史とアーカイブスの構築

オーラルヒストリー・インタビュー調査の記録

古賀 奈穂

せたがや自治政策研究所主任研究員

[概要]

本稿では、今年度に実施した地域行政オーラルヒストリー・インタビュー調査の概要について報告する。

1. はじめに

本プロジェクトは、令和 3 (2021) 年 1 月に策定した「3 か年計画」のプロジェクト B-1 「地域行政史とアーカイブスの構築」に位置付けておこなってきたものである。

令和4(2022)年10月に施行された「世田谷区地域行政推進条例」および「地域行政推進計画」策定のタイミングにあわせ、庁内における機運醸成のため、令和3年度より継続して区職員 OB や有識者にオーラルヒストリー・インタビューを実施している」。なお令和4年(2022)度末に、実施したインタビューの記録を「(仮)世田谷 地域行政オーラルヒストリー・インタビュー」としてとりまとめる予定である。

以下、本稿では令和3(2021)年度より実施しているインタビュー調査について、1月24日に開催したせたがや自治政策研究所研究活動報告会の発表に沿って報告する(図1)。



図1 研究活動報告会スライド

¹ 令和 3 年度の活動についてはせたがや自治政策研究活動報告書「せたがや自治政策 Vol.14」(2021)参照のこと。

2 . インタビュー調査の流れ

本調査研究の流れは下図のとおりである。地域行政にかかわった区職員 OB や有識者にインタビュー調査を実施した。インタビューは IC レコーダーにより録音し、後日テキスト起こしをし、話者による確認および修正を経て、現在記録集の作成・発行の準備をすすめている(図2)。



図2 インタビュー調査の流れ

3 . インタビュー調査の目的

++

口述記録は、当時の政策担当者の「思い」や「考え」を活きた言葉の行政資料として編纂し、今後の政策の企画・立案の際の貴重な資料として活用することを目的としたものである (御厨 2002)。本調査は、これまでの地域行政を振り返り、主に昭和 50 年以降に重要な政策過程にかかわった区職員 OB や有識者等へのインタビューを行うことにより、既存の資料からは把握することが難しい政策の背景や意図、意思決定の過程、制度化の苦労等を明らかにすることを目的としている(図3)。

インタビュー調査の目的

口述記録の方法により、当時の政策担当者の思いや考えを活きた言葉の行政資料として編纂し、今後の地域行政推進にかかる政策の企画・立案の際の貴重な資料として活用する。

既存の資料からは把握することが難しい政策の背景や意図、 意思決定の過程、制度化の苦労話等を明らかにする。

図 3 インタビュー内容

- 2 -

4 . インタビュー調査の概要

インタビュー調査の概要

調査期間

令和3年5月18日~令和4年10月19日まで調査を実施。

実施場所

教育総合センター2階研修室もしくは話者の職場にて実施。

インタビュー方法

話者の採用から退職までの経歴にそって自己紹介していただいた後、世田谷区の地域行政等へのかかわりをお話いただき、質疑を行うかたちで 進行。

図 4 インタビュー調査概要

5 . インタビュー内容

地域行政制度に直接関わった経験だけではなく、採用から退職までの職務について、地域 行政をキーワードとして幅広いテーマで話を伺った。共通の質問項目を中心として、話者の 事前の情報から、あらかじめ質問項目を準備し話者に事前に確認をおこなった。ただしイン ビュー当日は質問項目に固執せず、インタビューの中で臨機応変に対応した(図5)。

インタビュー内容

(1)地域行政にかかわるまで

(来歴、当時の区の政策課題とその対応、新規事業や先進的な取り組みなど)

(2)地域行政とのかかわり方について

(当時の役職、関わり方、当時の問題意識、もっとも苦労した点、取り組みに対する 評価や反応(区民、職員、区議会、町会・自治会、組合など))

(3)今後の展望について

(実現できたことや残された課題について(たとえば、窓口サービス、区民参加、総合支所のあり方、地区まちづくりなど)、現在の地域行政をどのように評価しているか、今後の地域行政に向けた助言など)

図 5 インタビュー内容

- 6 . インタビュー対象者
 - (1)霜村 亮氏(元地域行政担当部地域行政担当課長)新都市整備方針/街づくり情報システム(IDES)/分掌事務見直し/第2次地域行政推進計画/出張所機能検討委員会/地区担当職員
 - (2)板谷 雅光氏(元政策経営部長・元地域福祉部長) 地域包括ケアの地区展開/地区計画・地区ビジョン/保健福祉センターの整備 /まちづくりの地域展開/今後の地域行政の考え方
 - (3)卯月 盛夫氏(元世田谷まちづくりセンター所長)

基本構想・基本計画 / 地区計画制度 / ソフトな仕組みとハードな街づくり

- /都市デザイン室/都市美委員会への参画
- /世田谷まちづくりセンター/ドイツの市区委員会/用賀プロムナード
- / 梅丘のふれあいのあるまちづくり / 世田谷清掃工場煙突コンペ
- / まちづくりリレーイベント
- (4)馬場 秀行氏(元総務部副主幹(文化事業担当))区長公選制と大場区政/第1回ふるさと区民まつり/世田谷美術館の開設/第1回多摩川灯篭流し/第1回世田谷美術展
- (5)永山 和夫氏(元総務部長)

第1回ふるさと区民まつり/「手づくり」まちづくり」刊行のエピソード

(6)秋山 光男氏(現玉川消防懇話会会長)

佐野区政から大場区政へ/第1回ふるさと区民まつり/玉川独立運動/外環道

- (7)西澤 和夫氏(元制度改革・政策担当課長)
 - 消防団 / 地域行政制度の実現 / 世田谷情報ハイウェイ構想 / 出張所改革
 - /保健福祉センター/大場区政から熊本区政への変化
- (8)金澤 弘道氏(元保健福祉部長)

地域保健医療福祉総合計画の策定/地域包括ケアの地区展開の実施と課題//コミュニティソーシャルワークとまちづくリ/社会福祉協議会の改革

			地域行政ス					地区の役割	
			タート前		構築・拡充		分掌事務見	をふまえた	
			(昭和54年		期(平成3		直し期(平	再構築期	
			~ 平成2		年~平成11		成12年~平	(平成23年	
			年)		年)		成22年)	~)	
	~ 昭和49年	昭和50年		平成3年		平成12年	平成17年		令和4年
		区長公選制		地域行政制		都区制度改			地域行政推
		復活		度スタート		革	出張所改革		進条例
霜村亮氏								-	
板谷雅光氏								-	
卯月盛夫氏					-				
馬場秀行氏					-				
永山和夫氏								-	
西澤和夫氏								-	
金澤弘道氏									

7. インタビュー日程(令和3年度実施のものも含む)

インタビュー調査日程

令和3年5月18日 霜村 亮氏

令和3年9月14日 霜村 亮氏(2回目)

令和3年10月21日 板谷 雅光氏

令和4年1月6日 卯月 盛夫氏

令和4年3月7日 卯月 盛夫氏(2回目)

令和4年7月12日 馬場 秀行氏・永山 和夫氏・秋山 光男氏(座談会方式)

令和4年9月1日 西澤 和夫氏 令和4年9月29日 馬場 秀行氏

令和4年10月19日 金澤 弘道氏

令和5年1月16日 金澤 弘道氏(2回目)

図 6 インタビュー日程

[参考文献]

御厨貴,2002,『オーラル・ヒストリー』,中公新書

八王子市・首都大学東京川原晋研究室,2019,『高尾山観光まちづくりオーラルヒストリー』 国土交通省国土交通政策研究所,2008,「土地行政 オーラル・ヒストリー」